

2020年2月12日

各位

会社名 国際石油開発帝石株式会社
 代表者名 代表取締役社長 上田 隆之
 (コード番号 1605 東証第一部)
 問合せ先 広報・IR エニツジ エネルギーマネージャー 細野 宗宏
 電話番号 03-5572-0233

2019年12月期 剰余金の配当に関するお知らせ

国際石油開発帝石株式会社(以下、当社)は、2020年2月12日開催の取締役会において、2019年12月31日を基準日とする2019年12月期の剰余金の配当を行うことについて決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 配当の内容

・普通株式

	決定額	直近の配当予想 (2019年11月6日公表)	前期実績 (2019年3月期)
基準日	2019年12月31日	同左	2019年3月31日
1株当たり 配当金	18円00銭	15円00銭	15円00銭 (普通配当9円00銭) (記念配当6円00銭)
配当金の総額	26,286百万円	—	21,905百万円
効力発生日	2020年3月26日	—	2019年6月26日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

・甲種類株式

	決定額	直近の配当予想 (2019年11月6日公表)	前期実績 (2019年3月期)
基準日	2019年12月31日	同左	2019年3月31日
1株当たり 配当金	7,200円	6,000円	6,000円 (普通配当3,600円) (記念配当2,400円)
配当金の総額	7,200円	—	6,000円
効力発生日	2020年3月26日	—	2019年6月26日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

2. 理由

当社は、2018年5月に策定しました「中期経営計画 2018-2022」の還元方針において、2018年度から2022年度までの中期経営計画期間中、安定的な配当を基本とし、配当性向は30%以上として、業績の成長に応じて段階的に株主還元を強化していくことを基本方針としております。

本日公表した当社の2019年12月期の通期連結業績が好調であることを踏まえ、上記の還元方針に基づき、株主の皆さまの日頃からのご支援に応えるべく、2019年12月期の期末配当につきましては、普通株式1株当たりの配当金を、直近予想の15円から3円増配となる18円とすることといたします。これにより、2019年12月期の普通株式1株当たりの年間配当金額は、中間配当金12円に、期末配当金18円を加えた、30円となります。

また、甲種類株式（非上場）の2019年12月期の期末配当については、1株当たりの配当金を、直近予想の6,000円から1,200円増配となる7,200円とすることといたします。これにより、2019年12月期の甲種類株式1株当たりの年間配当金額は、中間配当金4,800円に、期末配当金7,200円を加えた、12,000円となります。

なお、本件につきましては、2020年3月25日に開催予定の定時株主総会にて正式に決定する予定です。

（参考）年間配当の内訳

・普通株式

基準日	1株当たり配当金		
	第2四半期末	期末	年間
当期（2019年12月期）	12円00銭	18円00銭	30円00銭
前期実績（2019年3月期）	9円00銭	15円00銭 （普通配当9円00銭） （記念配当6円00銭）	24円00銭 （普通配当18円00銭） （記念配当6円00銭）

・甲種類株式

基準日	1株当たり配当金		
	第2四半期末	期末	年間
当期（2019年12月期）	4,800円	7,200円	12,000円
前期実績（2019年3月期）	3,600円	6,000円 （普通配当3,600円） （記念配当2,400円）	9,600円 （普通配当7,200円） （記念配当2,400円）

以上